

山城小だより

【特集号】 H28. 3. 22

校長：長谷川 彰



☆学校教育目標

「やさしく かしこく たくましく」

○自ら学び深く考える子ども

○心美しい思いやりのある子ども

○明るく健康でたくましい子ども

□平成27年度の学校評価の状況をお知らせします。

学校評価には、次の目的があります。

- ① 各学校が、自らの教育活動その他の学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図ること。
- ② 各学校が、自己評価及び保護者など学校関係者等による評価の実施とその結果の公表・説明により、適切に説明責任を果たすとともに、保護者、地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めること。
- ③ 各学校の設置者等が、学校評価の結果に応じて、学校に対する支援や条件整備等の改善措置を講じることに より、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図ること。※「学校評価ガイドライン」より 本校においても、この目的のために、自己評価及び学校関係者評価からなる学校評価を行いました。

I 保護者及び児童アンケートの結果 《平成27年12月 7日（月）～18日（金）実施》

※職員アンケートも含めてアンケートはすべて、4段階で行い、次のように点数換算しています。

《よくあてはまる（100点）/ややあてはまる（75点）

/あまりあてはまらない（50点）/まったくあてはまらない（25点）》

1 保護者アンケート ※PTA役員対象（129名）

	質問内容	H26	H27
①	学校は、家庭や地域に向けて、教育方針を分かりやすく伝えている。	80.6	83.5
②	学校は、他の学校にない特色ある教育活動を行なっている。	72.5	74.8
③	学校は、保護者・地域の要望や願いに応えている。	83.7	80.8
④	先生たちは、児童の学習や生活の様子等を懇談や学級（学年）通信等によって、定期的に分かりやすく示し、家庭へ連絡を細かく行なっている。	86.7	89.4
⑤	先生たちは、指導方法や学習教材等を工夫して、楽しく分かりやすく授業をしている。	87.2	86.6
⑥	先生たちは、児童をよく理解し、個に応じた指導をしている。	84.6	83.9
⑦	先生たちは、学校内外の施設・設備の整備に努め、安全で整った教育環境をつくっている。	85.6	83.7
⑧	先生たちは、保護者からの問い合わせや来校者に対して親切に対応している。	90.0	92.1
⑨	お子さんは、学校生活全体において、のびのびと学び、楽しく安心して生活している。	90.7	94.0
⑩	お子さんは、時間を守ったりあいさつしたりする等、基本的な生活習慣が身についている。	82.5	78.5
⑪	お子さんは、基礎的・基本的な学力が身についている。	83.2	81.6
⑫	お子さんは、思いやりの心や命を大切にす豊かな心が育っている。	87.6	86.0
⑬	お子さんは、地震や火事、交通事故、声かけ事案等、危機に対応する行動が分かっている。	80.1	77.9
⑭	（地域との連携）お子さんは、地域行事に積極的に参加している。	75.9	73.1
⑮	お子さんは、すすんで読書をしている。	71.5	71.1
⑯	お子さんは、すすんで歩くことで、体力づくりに努めている。	78.3	72.3
⑰	保護者や先生たちは、PTA活動に積極的に取り組んでいる。	82.7	79.5
	平均値	82.6	83.5

2 児童アンケート「山城小の子どもの姿」 ※全児童対象

	項目	質問内容	H26	H27
①	基本的な生活習慣	あいさつをしていますか。	84.8	87.6
②		時間を守って行動していますか。	79.5	85.4
③		名ふだ、ハンカチ、はながみを身につけていますか。	70.5	83.6
④		場に応じた言葉づかいをしていますか。	81.3	84.6
⑤		学校に来るのは楽しいですか。	82.8	87.8
⑥	危機管理	交通ルールを守って安全に登下校していますか。	92.5	92.6
⑦	確かな学力	席についたら、すぐに学習の準備をしていますか。	73.5	82.7
⑧		自分の気持ちや意見をはっきり言っていますか。	74.3	78.0
⑨		先生や友だちの意見をしっかり聞いていますか。	83.6	89.2
⑩	道徳・生徒指導	友だちと仲よくしていますか。	90.5	94.1
⑪		学校にあるものを大切に使っていますか。	93.0	94.4
⑫	健康・体力の向上	健康を考えて体を動かしていますか。	85.5	86.1
⑬		健康を考えて給食を食べていますか。	85.5	86.8
⑭	確かな学力	読書を進んでしていますか。	81.3	85.0
⑮	特別活動	おそうじをいっしょうけんめいにやっていますか。	81.7	90.0
⑯	確かな学力	勉強をいっしょうけんめいにやっていますか。	80.9	85.9
		平均値	82.6	87.1

II 保護者及び児童アンケート結果を踏まえた職員アンケート結果 《12月21日(月)～25日(金)》

	項目	質問内容	H26	H27
1 学校運営	組織運営	各校務分掌の役割を自覚し、積極的に教育活動に生かしている。	81.8	84.2
		指導や支援が必要な児童に対して、教師間の情報交換や連絡指導等学校内の指導体制が確立されている。	77.0	79.1
	危機管理	日頃から学校の危機管理を念頭に置き、連携して、児童に対して指導や訓練を行っている。	83.0	87.2
		コンピュータ、児童名簿等、個人情報につながる情報危機管理が、共通理解のもとにきちんとなされている。	87.6	85.7
	施設 設備管理	施設・設備の安全管理と安全点検が徹底され、授業や登下校、休み時間や放課後における児童の安全な活動のために、常に工夫・改善している。	86.4	83.2
教育環境	教室の掲示をはじめ、学習環境が機能的に整備されている。	84.2	84.2	
2	健康・体力の向上	児童一人ひとりが、健康維持を意識しながら生活できるよう、日頃から保健指導や体力づくりに力を入れている。	77.8	78.7
3 生きる力の育成	教育課程 教育目標 学年目標 学級目標	学校教育目標や教育方針の具現化のために、適切な学校評価を進め、教育課程編成を進めている。		79.6
		児童の実態を加味した学校教育目標を学年・学級の目標に反映させている。	87.2	83.7
		一人ひとりのよさや、可能性・適性をのばす配慮や指導を学年・学級づくりに生かしている。	83.6	80.6
	確かな 学力	きめ細やかな加配・はぐくみプラン等による少人数学級やT T授業が効果的に機能し、運用できている。	82.4	65.8

	教科、総合的な学習	授業の評価規準や評価方法を明確にし、一人ひとりを生かす、わかりやすい評価を行っている。	77.6	79.2	
		児童一人ひとりが課題を見つけ、調べたり、まとめたり、直接体験する中で、主体的に課題を解決していく授業を仕組んでいる。	78.2	75.5	
	個に応じた指導	一人ひとりに基礎的・基本的事項が確実に定着するような授業の工夫をしている。	82.4	81.8	
		一人ひとりを生かす個に応じた学習指導の工夫・改善をしている。	78.2	77.6	
		日々の児童の心の動きや健康状態等をきめ細やかな観察を行い、適切な働きかけを通し児童理解に心がけている。	86.0	87.8	
	特色ある教育	他の学校にない特色ある学校を目指して、授業や特別活動等の活動を工夫・改善している。		69.9	
研修・研究	本校の課題を明らかにし、課題を解決していくための、適切なねらいと計画を設定した校内研究を目指し、組織の活性化を図っている。		79.6		
4	「思い遣る心の育成」	問題行動	児童の問題行動について、連携して早期発見、早期指導を行っている。	88.4	87.2
		基本的な生活習慣	きまりを守り、けじめのある規則正しい学校（学級）生活ができるよう生徒指導を工夫している。	79.4	83.2
			児童が、明るくのびのびと学校（学級）生活できるよう配慮している。	83.0	87.5
			休み時間や放課後に子どもとできるだけふれあう努力をしている。	76.4	75.5
		道徳生徒指導	心豊かに他人を思いやる子どもを育むための特別活動や道徳の取組をしている。	79.4	76.0
			児童の実態に即した道徳的実践力を培う、学級づくりがなされている。	77.0	74.5
		特別活動	物事に対して、関心・意欲が旺盛で進んで取り組もうとする自主性を育むための働きかけをしている。	80.6	80.2
			清掃時間に担当場所を巡視したり、清掃活動に参加したりしている。	93.4	94.8
			助け合い、協力し合える学級集団づくり、心の居場所のある学級集団づくりができています。	79.4	77.1
			子どもの自主性・実践的態度が育まれる学級活動の指導が行われている。	78.2	75.0
5	地域・家庭との連携	情報発信	保護者や地域の願いを反映した教育活動が営まれている。	81.2	72.4
			学校教育目標を保護者や地域にわかりやすく説明している。	78.8	73.4
		関係諸機関との連携	授業参観や親子活動、児童会活動、PTA行事等を通して、地域・保護者への理解を図ったり、協力をしてもらったりしながら、地域・家庭とともにある学校づくりを進めている。		82.8
			積極的に地域や外部からの教育力を活用している。	84.8	75.5
			生徒指導や安全指導の面で、電話連絡や家庭訪問を適宜行い、保護者及び地域・関係機関との連絡体制ができています。	88.4	86.5
児童が安全に登下校し、生活するために学校・地域・保護者がそれぞれの立場で取り組み、連携している。		87.5			
		平均値	84.0	80.4	

Ⅲ 改善点

前掲の保護者及び児童、それらを踏まえた職員アンケート【自己評価】結果については、いずれも平均が80を超えていました。このことから、本校の教育活動は、おおむね良好であると言えます。これらは、日頃からの児童の努力、保護者の皆様の御協力の成果ではないかと思えます。本校教職員もなお一層の努力を続けていきたいと思えます。

なお、【自己評価】の結果を2月3日（水）の学校関係者会（学校評議員及びPTA本会役員）で公表させていただきました。その中で読書活動や確かな学力、地域の人材活用などについて、今後の積極的な取組に期待する温かな御意見をいただきました。【学校関係者評価】

以下では学校評価の過程（職員アンケートの結果）で特に課題（改善が必要）とされたものについて検討した改善点を示します。

1 《確かな学力》「きめ細やかな加配・はぐくみプラン等による少人数学級やT.T授業が効果的に機能し、運用できている。」

今年度は、特別な支援を要する子どもへの個別対応と学力向上を目指したT.T授業の充実を目指しましたが、十分な成果を挙げているとは言えません。特別な支援を要する子どもを含めた学力向上や授業改善策を検討していきたいと思っています。(授業のユニバーサルデザイン化の研究を進める必要があります。)

2 《特色ある教育》「他の学校にない特色ある学校を目指し、授業や特別活動等の活動を工夫・改善している。」

鼓隊、紙相撲大会、光城祭、稲作体験、スケート教室など、現在ある本校の特色ある活動を、まずは着実に実行、充実・発展させていきたいと思っています。またその他地域の住民の皆様をボランティアとして行っている教育活動などの活動がありますが、特色としてはあまり意識されていない現状があります。教科等の横断的、総合的な取組として、教育課程の中に位置付けられるよう工夫し、成果が見えるようにしたいと思っています。

3 《情報の発信》「保護者や地域の願いを反映した教育活動が営まれている。」

今後もPTA活動や授業参観、親子活動、また地域の社会福祉協議会等と連携した活動を通して、保護者や地域の皆様の声を聞き、地域に根ざした教育活動を推進していきたいと思っています。

4 《情報の発信》「学校教育目標を保護者や地域にわかりやすく説明している。」

ホームページや学校だよりに、解説をつけて掲載したり、PTA総会や学年総会でも説明をしたりしていきたいと思っています。また学校での様々な活動の様子を、積極的に情報発信します。その時に、それぞれの活動について、本校の教育活動での位置付け(ねらいや培いたい力など)を伝えていきたいと思っています。

**5 《道徳・生徒指導、特別活動》「児童の実態に即した道徳的実践力を培う、学級づくりがなされている。」
「心豊かに他人を思いやる子どもを育てるための特別活動や道徳の取組をしている。」**

これまで通り生徒指導上の問題が発生した場合は、その都度必要に応じて、保護者に十分な理解を得る中で指導を行っていきます。また日常生活の中から、問題提起できる内容を取り上げて、児童が考える道徳の授業を行っていきます。道徳の時間を要として、全教科や生活の中で実践力が培われる指導を全校体制で進めていきたいと思っています。

6 《特別活動》「子どもの自主性・実践的態度が育まれる学級活動の指導が行われている。」

学年児童会、係活動等を子ども中心に進めていけるよう教員側が十分な支援を行い、場にあった評価をし、肯定感を高めながら自主性を育んでいきたいと思っています。

7 《確かな学力・総合的学習》「児童一人ひとりが課題を見つけ、調べたり、まとめたり、直接体験する中で、主体的に課題を解決していく授業を仕組んでいる。」

これまでも児童が主体的に学ぶための授業づくりを進めてきましたが、その成果を生かし、今後も、全ての教科等で、研究・実践していきます。またその時に、言語活動の充実を図る中で、主体的な課題解決を目指していきたいと思っています。

8 《基本的な生活習慣》「休み時間や放課後に子どもとできるだけふれあう努力をしている。」

会議等が多く、子どもとふれあう時間が少なくなる現状があります。会議を精選したり、位置づけや運営の仕方を工夫したりして、子どもとの時間を確保できるよう努力していきます。またICTの有効活用を進め事務やデータ処理の効率化を図り、子どもに関わる時間を確保していきたいと思っています。

9 《関係機関との連携》「積極的に地域や外部からの教育力を活用している。」

朗読やましろや今年度はじめて実施した家庭科ボランティアなどのような活動を今後も積極的に進めていきたいと思っています。そのためのボランティア人材バンクを作り、学校と地域が一体となって有意義な教育活動が構築できるようにしていきたいと思っています。このほかにも、サツマイモやお米の栽培、跳び箱・鉄棒教室など、地域諸団体の皆様の御協力を得ている活動が多くあります。これらの活動を本校の強みとして、今後も継続・発展させていきたいと思っています。

10 《健康・体力の向上》「児童一人ひとりが、健康維持を意識しながら生活できるよう、日頃から保健指導や体力づくりに力を入れている。」

本校児童の健康状態やその改善に向けた家庭での具体的な取組などを積極的に進めるために、養護教諭や校医を招いての話し合い、または全校の保護者に向けての講演会などの啓蒙活動を行ってきたいと思っています。また、全校が一斉に行う体力づくりの活動はほぼ不可能であるため、学年ごとに系統性のある体力づくりのメニューを考え、体育の授業の中で継続的に行っていくことを進めたいと思っています。

《その他》

ふれあい木曜日については、ふれあいの時間だけを確保している現状があります。全校でその時間のねらいと使い方を考え、有意義な児童とのふれあいの時間になるよう運用を検討していきたいと思っています。

《以上です》